

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成25年2月号 (第116号)

3月定例会市議会の日程

| | |
|----------|-------------------------|
| 2月21日(木) | 議会運営委員会 |
| 27日(水) | 本会議 (第1日) |
| 28日(木) | 本会議 (市長市政運営方針演説) |
| 3月7日(木) | 本会議 (代表質問) |
| 8日(金) | 本会議 (代表質問) |
| 11日(月) | 厚生常任委員会 |
| " | 文教常任委員会 |
| 12日(火) | 厚生常任委員会 |
| " | 文教常任委員会 |
| 13日(水) | 総務常任委員会 |
| " | 建設水道常任委員会 (市立中学校卒業式) |
| 14日(木) | 議会運営委員会 |
| 15日(金) | 総務常任委員会 |
| " | 建設水道常任委員会 (市立幼稚園卒園式) |
| 18日(月) | (市立小学校卒業式) |
| 19日(火) | 議会運営委員会 |
| 21日(木) | 本会議 (最終日) |
| " | |

25年度一般会計などの予算
市長から提案される平成
議する重要な議会です。
の当初予算案や条例案を審
議する重要な議会です。
の一般会計と特別会計など
の25年度一般会計などの予算

平成25年度予算を審議

2月27日から3月21日
までの予定で、三月定例会
議が開かれることになっ
ています。

2月27日～3月21日 三月定例会市議会

案や、条例案などの内容に
ついては、2月21日に開か
れる議会運営委員会で明ら
かになる予定です。



この機会に皆さんも是非
議会の傍聴に
お越し下さい。

市長が市政運営方針演説

また、本会議2日目の2
月28日には、市長が議場で
平成25年度の市政運営方
針について演説を行なうこ
とになっています。

各会派の代表質問も

そして、3月7日と8日
には、各会派の代表が「市
長の市政運営方針に対する

「政務調査費」を「政務活動費」に

昨年8月の国会で地方自
治法の改正が行なわれ、都
道府県や市町村議会の議員
に支給されている「政務調
査費(寝屋川市では一人当
り月額7万円)」について、
今年3月から『政務活動費』
に名称と内容が変更される
ことになりました。
〈変更の主な内容〉
①名称を変更する。
②交付目的に「その他の活

動」を追加して、支給の対
象を拡充する。
③支給できる経費の範囲を
条例で定める。
④議長に「使途の透明性」
の確保について努力義務を
課する。
これに基づき、現在議会
内で条例改正の内容につい
て検討が進められており、
2月27日からの三月議会
に上程される予定です。

**今月の山さんの
ミニ市政報告会**

- とき 2月22日(金)
午後7時30分～
- ところ 北大利町公民館
- ◎どなたでもお気軽に
ご参加ください!

代表質問」を行ない、その
内容を質すことになってい
ます。

山さんの一般質問(要旨) ②

昨年十二月定例市議会では、12日・13日の2日間一般質問が行われ、私は、次の三項目について質問を行いました。

- ① 認定こども園について
- ② 安全で安心して暮らせるまちづくりについて
- ③ 道徳教育の充実について
(以下、前号のつづき)

3. 道徳教育の充実について

【山さんの質問】

11月30日に石津小学校で開催された「大阪府小学校道徳教育研究発表会」に、同僚議員と共に参加をさせていただきました。

道徳実践力の育成や道徳授業の在り方だけでなく、大阪における道徳教育の実態を確認できたことは、たいへん有意義であった。

わが会派では、従前から教育委員会に対して「道徳教育の充実」を求めてきたが、教

育委員会はどのように考えているのか。

【市理事者の答弁】

道徳教育について、本市では、心豊かで思いやりのある子どもの育成をめざし、小中一貫教育アクションプランにおいて、道徳教育の充実を「心力向上」の柱として位置づけ、全小中学校で推進しています。社会全体のモラルが低下す

る中、学校における道徳教育は、たいへん重要であると考えており、道徳の授業に加え、様々な体験活動や子どもたちの自主性を育てる活動を推進する中で、子どもたちの道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳的実践力を養っております。

道徳の指導は、学校・家庭・地域が、それぞれの役割を果たすことで、成果をあげることでできると考えており、今後、家庭・地域の方々の理解と協力を得る中で、取り組みを進めてまいります。

全国的生活保護率

(平成24年1月時点)

厚生労働省の資料によると、全国47都道府県の中で大阪府が一番保護率(生活保護の割合)が高いことが明らかになりました。

- 1. 大阪府・・・3.38% (1.93%)
- 2. 北海道・・・3.05% (2.07%)
- 3. 高知県・・・2.74% (1.73%)

- 46. 福井県・・・0.45% (0.25%)
- 47. 富山県・・・0.32% (0.20%)

()内は10年前の保護率

また、大阪府内43市町村の中では、大阪市が一番保護率が高く、寝屋川市は6番目に高くなっています。

- 1. 大阪市・・・5.72%
- 2. 門真市・・・5.07%
- 3. 東大阪市・・・4.13%
- 4. 守口市・・・3.74%
- 5. 八尾市・・・3.14%
- 6. 寝屋川市・・・3.02%

- 42. 箕面市・・・0.85%
- 43. 島本町・・・0.38%

山さんのコラム

先生の早期退職

いま埼玉県などで教職員(学校の先生)の早期退職問題が話題になっている。

昨年11月に国家公務員の退職金を今年2月1日から段階的に平均15%減額することが決定された。

そして、国は地方公務員にも同様の措置を求めたことから、埼玉県などでは県の職員(教職員を含む)に同様の措置を決定した。

新しい制度では、3月末に定年退職を迎える職員が1月末で早期退職すると平均150万円収入が多くなるという。

そして、多くの職員が1月末の早期退職を申し出て、その中に104人の教職員も含まれていたと言う。

一般職員の早期退職は良くて、教職員はダメということにはならない。

だが、教育者として子供たちに何と説明したのだろうか。